

第13回岐阜県自然共生事例発表会 次第

日時:令和7年10月31日(金)9:00～17:00

場所:岐阜県庁舎1階 ミナモホール

(敬称略)

時 間	内 容	発 表 者
9:00～9:05	発表会趣旨説明	
9:05～9:15	写真コンテスト 表彰	
9:15～9:55	【研究・技術部門】(2題40分) ・ダム下流の環境評価ツール ～河床礫の露出高の簡易予測モデル～ ・機械学習を用いた魚種の判別精度に関する試行	自然共生研究センター 宮川 幸雄 (株)興栄コンサルタント 和泉 佳成
9:55～10:00	休憩(5分)	
10:00～11:00	【研究・技術部門】(3題60分) ・木曽三川の「ワンド」は減っているのか －「ワンド」の定義の明確化に向けて－ ・飛騨地方のイワナ:温暖化の影響が出やすいのはどの川？ ・環境DNAからみた木曽三川の魚類相	自然共生研究センター 大石 銀司 水産研究所 岸 大弼 自然共生研究センター 向井 雄紀
11:00～11:05	休憩(5分)	
11:05～12:05	【行政部門】(3題60分) ・持続可能な自然共生川づくりに向けた人づくりの取り組み ・全国都市緑化ぎふフェアにおける協働推進事業の取り組み ・内ヶ谷ダム建設事業におけるアマゴの産卵床造成について	県土整備部河川課 河村 一輝 都市建築部都市公園課 加藤 史彦 長良川上流河川開発工事事務所 田中 伸幸
12:05～13:05	昼食・休憩(60分)	
13:05～14:05	【行政部門】(3題60分) ・千旦林川かわまちづくりにおける多段式落差工の施工について ・災害復旧工事における多自然川づくりへの配慮と工事後の経過について ・希少猛禽類に配慮して円滑に砂防事業を進めるための検討・モニタリング手法	恵那土木事務所 渡邊 博之 古川土木事務所 葛口 利貴 越美山系砂防事務所 小栗 奨也
14:05～14:10	休憩(5分)	

14:10～15:10	【教育・地域部門】(3題60分) ・海津市南濃町津屋地区清水池におけるハリヨの生態調査 ・地域の森林モデルを目指して ～生産性と環境性を両立した持続可能な森づくり～ ・守れ！ふるさとのヤマトサンショウウオ	大垣東高等学校 理数科ハリヨ班 飛騨高山高等学校 環境科学科森林管理班 岐阜高等学校 自然科学部生物班
15:10～15:15	休憩(5分)	
15:15～16:15	【教育・地域部門】(3題60分) ・ビオトープ「飛騨の森再生」プロジェクト ～環境科学科生徒が挑むSDGs達成に向けた取り組み～ ・ふるさと岐阜のオオサンショウウオを守る！ ～国産個体の生息地を交雑個体から取り戻すために～ ・地域資源を活かした自然共生社会へ向けての取り組み	飛騨高山高等学校 環境科学科自然環境班 大垣北高等学校 自然科学部オオサンショウウオ班 笠松の自然と共生を考える会 箕浦 秀樹
16:15～16:40	休憩(25分)	
16:40～16:55	講評・表彰式	
16:55～17:00	閉会のあいさつ	

※現時点での予定であり、今後変更となる可能性があります。